

第 207 号

# ほほえみの会

2019.9.8

<2019.9.8 第 290 回 ほほえみの会> 3 人が参加しました。

▼アレルギーについて話題となりました。なかなか治すのは難しいし、ストレスが多くても症状は悪くなる。“いいかげん”が大事ではないか。いま、アトピー性皮膚炎が多い、また喘息は治る時代になっているという話もありました。

▼神経芽腫の会が東京であり全国の医師や患者家族が参加したという報告がありました。講演会やグループごとのディスカッションが行われ、最新医療や名古屋で新たな治験が始まったなどの話がありました。

▼子どもは病気をしないで育つことは難しい。病気になっても気持ちの持ちようでも良くも悪くもなる。現実を受け入れる肯定感が大事という話もありました。  
ヨーロッパではがんで終末期を迎えても、モルヒネなどの痛みをとる薬を使って亡くなる前日まで卓球をして楽しむ人もいます。